



道農連

2016年10月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/>

☎011-241-5416

秋闘：米・水田農業対策第1次中央行動を実施

道農連は10月11・12日の両日、石川米・水田農業対策委員長と各地区代表者17名で中央対策行動を実施。道選出国會議員をはじめ、農水省政策統括官や生産局、農村振興局などに対し「米政策改革」の抜本の見直しに関する提言」について要請を行った。またJA全中水田農業対策部と、「米政策改革」について意見交換を行った。

台風被害対策で中央要請行動を実施

山居書記長ほか各地区代表5名は、10月12日、8月に相次いで本道を襲った一連の台風などによる農業関係被害支援対策について、農水省や国土交通省、道選出国會議員に要請を行った。災害復旧対策の早期促進や被災農家に対する営農支援などを求めた。

第5回執行委員会/秋闘対策等の方針を決定

道農連は10月6日、第5回執行委員会を開催し、秋闘の基本農政対策をはじめTPPや各業態別の対策方針などを決めた。

TPP地方公聴会/山居書記長が意見陳述

10月26日、衆議院TPP特別委員会による北海道地方公聴会が札幌で開かれ、山居書記長が意見陳述を行った。TPPの国会批准に反対する立場を表明し、徹底した慎重審議を強く求めた。

第3回畑作・野菜対策委員会を開催

道農連は10月26日、第3回畑作・野菜対策委員会を開催し、秋闘畑作・野菜対策における提言項目を決定。会議終了後には、ホクレン麦類課と28年産作柄や29年産の販売状況等について意見交換した。

第3回酪農・畜産対策委員会を開催

道農連は10月27日、第3回酪農・畜産対策委員会を開き、平成29年度酪農・畜産政策及び畜産物価格等に関する提言事項をまとめた。また、ホクレンの担当者と29年度の乳価交渉や指定団体制度改革について意見交換を行った。

10月の活動記録 (上記以外)

- 1日 アジア・アフリカ支援米収穫祭
- 4日 道農連女性書記の会総会・研修会 ～5日
- 5日 三役会議
- 13日 食糧と農業を守る全北海道連絡会「TPP対策で意見交換」
道農連役員等OB会懇親会
- 26日 TPP (TPP地方公聴会等)に関する報告会
- 27日 連合北海道第29回年次大会
- 28日 新たな米政策検討WT第3回会合

9月の活動記録

- 5日 道農業青色申告会事務局会議
- 6日 てん菜協会：てん菜圃場現地調査 ～7日
- 7日 第3回米・水田農業対策委員会
- 8日 台風被害対策等で道農政部要請
- 12日 道議会農政議員団連盟への要請
- 14日 「輸入米価格偽装取引」報道に関する緊急談話
- 20日 食とみどり、水を守る全国集会第1回道実行委員会、食・みどり・水を守る道民の会第1回幹事会
- 28日 米政策改革で道農政事務所、JA道中央会と意見交換
第2回てん菜・てん菜糖合理化検討委員会
- 29日 第2回組織財政委員会

11月の活動予定

- 4日 韓国：慶北(キョンブク)行政関係者による道農業研修来局
TPP承認に反対する緊急行動(集会・デモ)
- 7日 てん菜協会第3回理事会
- 8日 秋闘：米・水田農業対策中央行動～9日
てん菜受け渡し現地調査
- 10日 道農業ジャーナリストの会第2回研究会(テーマ：牛乳・乳製品流通問題)
- 15日 食とみどり、水を守る全国集会第2回道実行委員会、食・みどり・水を守る道民の会幹事会
- 16日 秋闘：畑作・野菜対策中央行動～17日
- 17日 秋闘：酪農・畜産対策第1次中央行動～18日
参院TPP特別委員会地方公聴会(意見陳述・西原全十勝地区農連委員長)【帯広】
- 22日 全道書記長・事務担当者会議(税務研修会、農政研修会)
- 25日 食とみどり・水を守る全国集会【北海道】～26日
- 26日 全日農斎藤会長と石川委員長の対談

※9月の月間活動トピックスは、休刊させていただきました。

◎詳しくは、道農連ホームページ又は「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(TEL011-241-5416)まで